

請願・陳情等の審査

文教厚生常任委員会

医師・看護師不足対策

に関して国並びに県に対して意見書提出を求める

請願

紹介議員

山本喜平
井藤満人

請願者

和歌山市湊通り丁南
1丁目1の3名城ビル2階

和歌山県医療労働組合連合会

執行委員長 小濱正孝

御坊市園116

国保日高総合病院労働組合

執行委員長代行

楠本章博

日高郡美浜町和田
1138

全医労和歌山支部

支部長 谷本裕代



国、県でも大変深刻な問題として力を入れて取り組まれている。当地方にとっても深刻な問題となっていることから、国、県に対して意見書を提出することとし、採択と決しました。

道路整備の促進と財源確保を求める意見書

道路は、地域経済を支え、地域の活性化と住民の安全で安心な生活を守る最も基礎的かつ重要なインフラであり、その整備は町民が長年にわたり熱望してきているところである。

日高川町は、和歌山県のほぼ中央部、日高川の中流部に位置し、平成17年5月1日に町村合併（旧川辺町、中津村、美山村）により誕生した町である。

「安珍・清姫」で有名な道成寺をはじめとする文化財、歴史遺産、地域における伝統的な祭礼が伝承され、豊かな自然環境を活かした、活力ある地域づくりを展開しているところである。

こうした魅力あふれる地域であるが、道路網の整備が遅れているため魅力を活かしきれず、産業経済の低迷や過疎化・高齢化が大きな課題となっている。

また、合併した旧町村が一体として発展していくためには、旧町村を結ぶ幹線道路の整備、特に主要県道御坊中津線、御坊美山線、国道424号等々の早期整備が必要である。また、本町は谷間の集落が多く、土砂災害等により孤立が予測される地域や緊急車両の進入ができない道路もたくさんあることから、地域住民の生命・財産を守り、安全・安心のできる地域社会を構築するために避難道路等の整備も必要不可欠となっている。

一方、日高川町内を通過している近畿自動車道紀勢線は、週末やゴールデンウィーク等の観光利用時には、激しい交通渋滞を惹き起こしている現状である。

現在、海南～吉備間の4車線化及び田辺市へと南進しているところであるが、吉備～御坊間については、整備計画以前の基本計画区間となっている。このまま放置されればボトルネック区間となり、より一層交通渋滞を惹き起こす要因となることが予想され、大規模災害時には緊急輸送道路としての役割が果たせない状況となるおそれがある。

高速道路の利便性を向上し、地域生活の充実、地域経済の活性化を図るため、この区間の4車線化と併せて川辺インターチェンジのフルインター化が喫緊の課題である。

国におかれては、地方の道路整備の重要性を十分認識していただき、昨年末には「道路特定財源の見直しに関する具体策」が示され、見直しの作業が進められているが、道路整備に対す

る町民のニーズは依然として高いことを踏まえ、引き続き道路整備の推進が強力に図られるよう、次の事項について特段の配慮を強く要望する。

記

1. 道路特定財源は受益者負担の基本理念に反することなく、遅れている地方の道路整備を促進するため確保し、配分割合を高め充当するとともに、地方財政対策の充実に努めること。
2. 今後の具体的な道路整備の姿を示した中期計画を作成するにあたっては、地方の声や道路整備の実情を十分理解していただき、地方が真に必要とする道路整備は、将来に禍根を残すことのないように「国家100年の大計」に立って計画的かつ着実に進めること。
3. 近い将来発生すると言われている東南海・南海地震などの大規模災害に備え、緊急輸送道路における橋梁の耐震補強や防災対策に努めること。
4. 町道を含み、現在供用している道路について、橋梁等の道路構造物の劣化が進む中、維持修繕の財源については、非常に苦慮しているところであり、これらの維持修繕等の保全対策を講じ、計画的な道路管理を実施するためにも、特定財源として確保し充当すること。
5. 高速道路ネットワークの効率的活用及び機能強化のために、他の財源措置を検討して高速道路の料金を今より低い水準にすること。
また、高速道路の機能を有効活用する上で高速道路の利便性を向上し、地域生活の充実、地域経済の活性化を図るため、地域との調整を図りつつ、建設・管理コストの縮減を考慮してインターチェンジの整備を促進すること。
6. 地域振興のための紀伊半島を一周する近畿自動車道紀勢線の整備を促進すること。
7. 遅れている地方の道路整備を促進するために、地方の自主性や裁量性を高め、手続きの簡素化を行い、地方道路整備臨時交付金を拡充すること。

(意見書提出先)

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、国土交通大臣、経済財政政策担当大臣、国・地方行政改革担当大臣

